

公認スケートコーチ3  
資格概要

2024年3月1日現在

主催		公益財団法人日本スポーツ協会 公益財団法人日本スケート連盟	
養成目的		全国レベル(ナショナルレベル)の競技者の強化指導にあたる指導者を育成する。	
役割		競技の強化指導にあたり、国民体育大会監督としての活動や、日本スケート連盟において強化スタッフとして競技者の育成を行う。	
養成講習会に係る内容	受講条件	<p>受講年度の4月1日現在満20歳以上の、日本スケート連盟に登録しており、以下のいずれかの条件を満たす者</p> <p>1. 日本スポーツ協会公認スケートコーチ1または2取得者</p> <p>2. 本連盟及び日本スポーツ協会が主催した下記の大会に過去に出場した経験/順位のある者          &lt;スピード・ショート&gt;          ① スピードスケート及びショートトラック全日本選手権、全日本選抜競技大会及び全日本距離別選手権に出場した者          ② 国民体育大会冬季大会スケート競技会に出場した選手のうち、各種目6位までに入賞した選手          ③ ISU主催・主管競技会及び(公財)日本オリンピック委員会が過去に派遣した国際大会に代表選手・監督・コーチとして参加した者          &lt;フィギュアスケート&gt;          ① 全日本フィギュアスケート選手権大会出場          ② 国民体育大会冬季大会スケート競技会に出場した選手のうち、団体3位までに入賞した選手          ③ ISU主催・主管競技会及び(公財)日本オリンピック委員会が過去に派遣した国際大会へ選手・監督・コーチとして参加した者</p> <p>3. &lt;スピード・ショート&gt;本連盟スピードナショナル審判員資格を保有し、現在、連盟登録している者          &lt;フィギュアスケート&gt;本連盟フィギュア公認審判員N級以上の資格を有する者</p> <p>4. その他          本連盟指導者育成委員会が上記に準ずる資質を認め推薦する者</p>	
	受講科目	共通科目	共通科目Ⅲ(150h)
		専門科目	専門科目(60h) ※別紙カリキュラム表参照
	受講料	共通科目	共通科目Ⅲ:22,000円(税込)／教師:61,600円(税込)※別途リファレンスブック代
		専門科目	受講料:11,000円(税込)※実施団体が別途定める場合がある
実施方法	共通科目	別に定める共通科目実施要領に基づき日本スポーツ協会が実施する	
	専門科目	<p>■講習会 カリキュラム(60時間)に基づき、日本スケート連盟指導者育成委員会を主管として集合講習会を開催する。実際の実施計画については、日本スポーツ協会と日本スケート連盟の承認を得て実施する。</p> <p>■検定試験 日本スケート連盟指導者育成委員会が作成・出題し、試験および技能検定の総合判断とする。</p> <p>■審査 合格者の判定は、試験・技能検定の結果を基に、日本スケート連盟指導者育成委員会が審査する。</p> <p>■免除要件 特に無し</p>	
登録に係る内容	登録料(4年間)	基本登録料:10,000円	
		資格別登録料: 0円	
		初期登録手数料(初回登録時のみ):3,300円	
更新登録要件	資格登録有効期限4年間のうちに、最低1回は日本スケート連盟が定める研修または、日本スポーツ協会(都道府県体育協会が実施する研修会を含む)が実施する(認める)研修を受けなければならない。		
特記事項			

公認スケートコーチ3(スピード・ショート)

2024年3月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① 競技概論 (SS・ST)	①	スケート競技の統括組織(日本スケート連盟スピード委員会の役割)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	②	スピード競技の変遷(SS・ST)	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	③	スピードスケート指導者の役割(行動規範・ハラスメント・アントラージュ)	1.0 h	1.0 h	2.00 h
	④	スピード競技者育成プログラムについて	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑤	スポーツビジネスとスピードスケートを取り巻く環境	1.0 h	1.0 h	2.00 h
	⑥	スピード競技のルールと審判	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	⑦	アンチ・ドーピング活動について	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	小計			9.50 h	6.00 h
② コーチ3指導論 (SS・ST)	①	スピード競技の技術構造	4.0 h	0.5 h	4.50 h
	②	スピード競技の対象別指導方法	4.0 h	0.5 h	4.50 h
	③	競技会に向けてのコンディショニング(傷害、障害予防の実践研修)	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	④	スピード競技の陸上トレーニング実践研修	4.0 h	1.0 h	5.00 h
	⑤	氷上での救急処置(救急搬送、AED実践研修)	2.0 h	1.0 h	3.00 h
小計			16.00 h	4.00 h	20.00 h
③ コーチ3医科学 (SS・ST)	①	スピード競技の生理学的特性と体カトレーニング	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	②	スピード競技のバイオメカニクス	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	③	スピード競技選手の身体的特性	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	④	スピード競技の心理学	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑤	スピード競技選手の外傷・障害とその他の対応	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑥	女性のスポーツ医学(SS・ST)	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑦	エネルギー摂取と体重コントロール・試合期の食事摂取	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑧	指導計画の立案と実施	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑨	競技結果の分析と対策	1.5 h	1.0 h	2.50 h
	⑩	各地域の選手強化の現状(受講者を交えての発表・ディスカッション)	1.0 h	1.0 h	2.00 h
小計			14.50 h	10.00 h	24.50 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h

公認スケートコーチ3(フィギュアスケート)

2024年3月1日現在

区分	カリキュラム内容		時間数		
	No.	科目	集合	その他	計
① フィギュアスケート基礎理論	①	フィギュア強化の組織的位置付けとハイパフォーマンスサポート	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	②	フィギュアスケート競技のルールと審判	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	③	フィギュアスケート競技結果の分析と対策	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	④	フィギュアスケート競技の戦略・戦術	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑤	フィギュアスケート競技に必要な法律の基礎知識	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑥	フィギュアスケート用具の特性と構造	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑦	フィギュアスケート競技の表現基礎	3.0 h	1.5 h	4.50 h
	⑧	スケートコーチ2の振り返り	0.0 h	4.0 h	4.00 h
	小計			10.00 h	9.00 h
② コーチ3指導論	①	フィギュアスケート競技における陸上トレーニング	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	②	フィギュアスケート競技のウォームアップ・クールダウン	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	③	フィギュアスケート競技における身体の使い方	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	④	指導計画の立案と指導の順次性、指導の役割分担①	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑤	指導計画の立案と指導の順次性、指導の役割分担②	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑥	フィギュアスケート競技の技術構造(氷上1時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑦	フィギュアスケートの対象別指導方法①-講義①(講義2時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑧	フィギュアスケートの対象別指導方法②-講義②(講義2時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑨	フィギュアスケートの対象別指導方法③-氷上①(氷上4時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑩	フィギュアスケートの対象別指導方法④-氷上②(氷上4時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑪	フィギュアスケートの対象別指導方法⑤-氷上③(氷上4時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑫	フィギュアスケートの対象別指導方法⑥-氷上④(氷上4時間)	1.0 h	0.0 h	1.00 h
	⑬	ペアスケートティングの技術構造と指導	2.0 h	1.0 h	3.00 h
小計			16.00 h	4.00 h	20.00 h
③ コーチ3医科学	①	フィギュアスケート競技の安全対策と救急処置	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	②	アンチ・ドーピング規則の理解	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	③	フィギュアスケート選手の外傷・障害とテーピング理論	3.0 h	1.5 h	4.50 h
	④	フィギュアスケート競技の生理学	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑤	フィギュアスケート競技の栄養学	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑥	フィギュアスケート競技のスポーツ心理	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑦	フィギュアスケート競技のバイオメカニクス	2.0 h	1.0 h	3.00 h
	⑧	フィギュアスケート選手の形態・身体的特性	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑨	フィギュアスケート選手のフィジカルチェック	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑩	フィギュアスケート競技のピリオダイゼーション	1.0 h	0.5 h	1.50 h
	⑪	競技会に向けたコンディショニング	1.0 h	0.5 h	1.50 h
小計			14.00 h	7.00 h	21.00 h
			40.00 h	20.00 h	60.00 h